

新小山市市民病院ニュースレター Shin-oyama City Hospital News letter No.10

<http://www.hospital-oyama.jp/>

〒323-0028 栃木県小山市若木町1-1-5 ☎0285-21-3800 (代表)

病院長挨拶

地域医療支援病院、変わりつつある地域医療の構図

去る5月21日、本院は県知事から地域医療支援病院として承認されました。県内には、今まで日赤や済生会、国立病院機構など8つの病院が既に承認されていますが、県南小山地区に地域医療支援病院がひとつもなかったことは、この地域の医療提供体制において、本来地域医療支援病院にはなり得ない特定機能病院である大学病院が地域中核病院の役割を肩代わりしていたということになります。しかし、そのような構図も徐々に変化しています。現在、本院の初診患者のうち、地域の医療機関からの紹介状を持って受診する患者は70%を超えています。また本院から他医療機関にその後の診療をお願いする“逆紹介”患者は、初診患者のやはり70%を超えています。3年前は、本院はこの数値が30-40%そこそこのことで、短期間に大きく様変わりしました。

先日、地域医療支援病院運営委員会が開かれました。この委員会は、紹介・逆紹介率や救急患者受け入れの実績、CT、MRIなどの機器の共同利用状況、地域の医療従事者への研修会開催の実績などを報告し、本院が地域の中核病院として文字通り地域医療支援病院の活動を行っているか、外部委員の方々を含めてご審議頂くものです。小山地区医師会からは塚田副会長および北村理事に出席頂きまして、本院と地域医療機関との連携の充実・拡大について、貴重なご意見、ご助言を賜りました。2、3例を挙げれば、「今や自治医大よりもむしろ新小山市市民病院に信頼感をもって患者を紹介するようになった」、「本院から患者を（逆）紹介する際には往復はがきを添付して紹介先医療機関より患者来院のご一報を頂くとその後の患者の状況が確認できる」、「CT、MRIの検査（読影付き）の地域医療機関への案内をもっと徹底するとよい」、「新病院開院の機会に医師会員のご子息に市民病院への勤務を勧誘してはどうか」など、非常に実践的なアドバイスを頂きました。

今後とも、地域医療支援病院の名に恥じぬよう、患者中心の地域完結型医療を展開して参ります。皆様の益々のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成27年9月



新小山市市民病院 理事長・病院長 島田 和幸

お知らせ ～是非ご利用ください～



施設の共同利用について



△ 放射線科で予約受付する検査

造影剤を使用しない（単純）CTやMRI検査、X線骨密度検査について、開業医の先生方から、随時予約を受け賜っております。

依頼検査実施後の結果（読影報告書）は放射線診断専門医が作成し、検査当日にファックス、現物（フィルムまたはCD-R）を患者さんにお渡ししています。

直接、放射線科にお電話ください。 (TEL: 0285-21-3822)

△ 医療連携室で予約受付する検査

胃力メウ、超音波（心・腹部）検査については、医療連携室で予約を受け賜っております。医療連携室にお電話ください。 (TEL: 0285-21-3849)





事務部からのメッセージ

決算の状況



(単位:円)

区分	平成26年度		平成25年度		比較増減
	金額	構成比	金額	構成比	
病院事業収益	6,045,697,089	100.0%	5,754,504,760	100.0%	291,192,329
1 医業収益	5,919,700,881	97.9%	5,624,066,902	97.7%	295,633,979
(1) 入院収益	3,765,518,218	62.3%	3,505,307,068	60.9%	260,211,150
(2) 外来収益	1,615,191,575	26.7%	1,574,447,999	27.4%	40,743,576
(3) その他医業収益	538,991,088	8.9%	544,311,835	9.5%	▲ 5,320,747
2 医業外収益	125,996,208	2.1%	117,697,858	2.0%	8,298,350
3 特別利益	0	0.0%	12,740,000	0.2%	▲ 12,740,000
病院事業費用	5,909,146,048	100.0%	5,556,979,440	100.0%	0
1 医業費用	5,710,858,023	96.6%	5,392,377,078	97.0%	318,480,945
2 医業外費用	198,288,025	3.4%	127,037,353	2.3%	71,250,672
3 特別損失	0	0.0%	37,565,009	0.7%	▲ 37,565,009
当年度総利益	136,551,041		197,525,320		▲ 60,974,279
前年度繰越欠損金	0		0		0
当年度未処理欠損金	0		0		0

本年7月に開催されました小山市評価委員会での検証により、平成26年度決算及び事業報告に対する当院への評価が終了し、決算状況が確定致しましたので、ここに御報告申し上げます。平成26年度の業況は、25年度と同様、地方独立行政法人化後2年連続での黒字計上を達成出来ました。最終利益は前年比約61百万円の減益となっておりますが、昨年度に消費税率が5%から8%に上昇した影響で、不転嫁消費税額が約70百万円増加したことによる費用増を勘案すると、通常の医業活動による最終利益は、ほぼ昨年と同水準の成果に結び付いたものと思料致します。何より、医業収益が約300百万円増加したことにつきましては、地域医療の担い手である医師会の皆様との、紹介逆紹介を通じた連携による賜物であると考えております。また、5月に『地域医療支援病院』の認可を獲得し、『病院機能評価』の受検も実施する等、経営健全化と地域からの高い支持を獲得すべく、理事長を始めとするスタッフ全員での積極的な経営戦略を構想、実践しております。

昨今の医療機関における経営環境は厳しさを増すばかりであり、当院も例外ではなく、様々な経営努力を実践しながらの日々を送っております。地方独立行政法人として、また地域中核病院としてすべきことを今後も十分認識し、小山市及び小山市医師会の御力添えを賜りつつ、地域医療の充実に役立てるよう、スタッフ一同、研鑽を重ねて参ります。

第4回 新小山市民病院 ふれあい祭り

日時 平成27年10月4日(日)9:50 ~ 15:00

会場 新小山市民病院

☆ミニ講演会☆

10:15~10:45「脳卒中を予防する為の十か条」

新小山市民病院 看護師長 大出 悦子

11:00~11:30「嚥下障害ってご存知ですか？」

~Let's食べるためのお口づくり~

新小山市民病院 主任看護師 中田 律子

11:45~12:15「認知症について知ろう」

新小山市民病院 副師長 青木 千江美

13:15~13:45 「子どもと食物アレルギー」

グリムこどもクリニック 院長 福田 典正 先生

14:00~14:30「ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症」

関根整形外科医院 院長 関根 修一 先生

バザーや模擬店、スタンプラリーも開催！

ぜひ、遊びにいらしてください。

新病院進捗状況 (8月21日(金)現在)



健康公開講座『糖尿病教室』

● 9月19日(土) 10:00 ~ 12:00

内分泌代謝科 部長 永山 大二 「糖尿病はどんな病気？」

薬剤部門 副技師長 川上 啓子 「糖尿病の薬物療法」

リハビリ部門 理学療法士 石井 憲治 「糖尿病の運動療法」

● 11月21日(土) 10:00 ~ 13:30

~脱！糖尿病克服祭り~

内分泌代謝科 部長 永山 大二

「糖尿病はどんな病気？」 他

1日を使って盛り沢山の内容で行う予定です。

※ この日のみ、昼食代として500円を頂戴いたします。



医療連携相談室からのお知らせ

「第1回 地域医療支援病院運営委員会」を開催しました。

★ 「地域医療支援病院」とは

地域の診療所等（かかりつけ医）を支援し、専門外来や入院、救急医療など地域医療の中核を担う体制を整えた病院が「地域医療支援病院」として都道府県知事から承認を受けます。

★ 「地域医療支援病院」の役割

- ☆ 紹介患者に対する医療提供
- ☆ 共同利用の実施
- ☆ 救急医療の実施
- ☆ 地域の医療従事者に対する研修の実施



★ 2015年5月21日、当院は「地域医療支援病院」として栃木県知事より承認されました。それに伴い、当院代表者4名と外部委員7名（計11名）による「地域医療支援病院運営委員会」を発足し、7月22日第1回会議を開催しました。会議の主な内容は、下記に示す「平成26年度の実績報告」です。

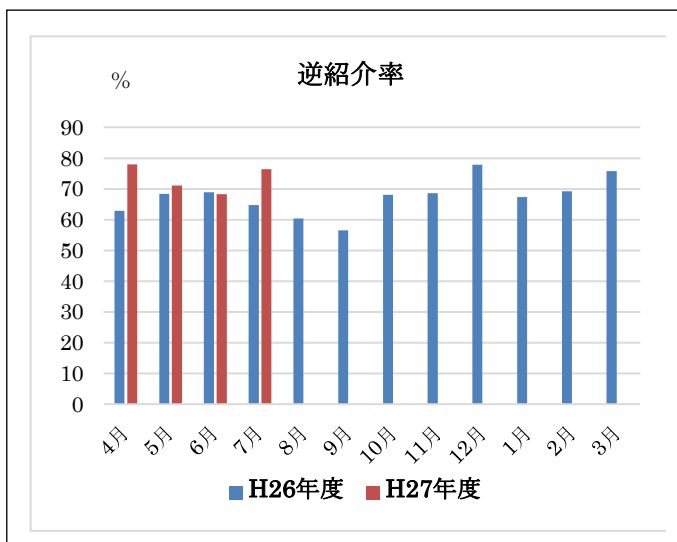
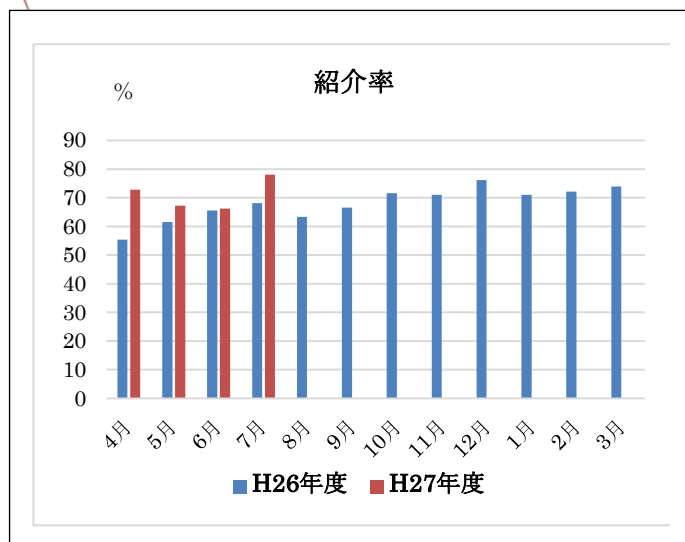
- ☆ 紹介患者に対する医療提供及び他医療機関への患者紹介の実績
- ☆ 共同利用の実績
- ☆ 救急医療の実績
- ☆ 研修会の実績

上記項目の一部の実績については、前回のニュースレターでご紹介させていただきました。今後も重要なものについては、随時ご紹介させていただきます。

○ 紹介・逆紹介について（地域医療支援病院紹介率・逆紹介率）

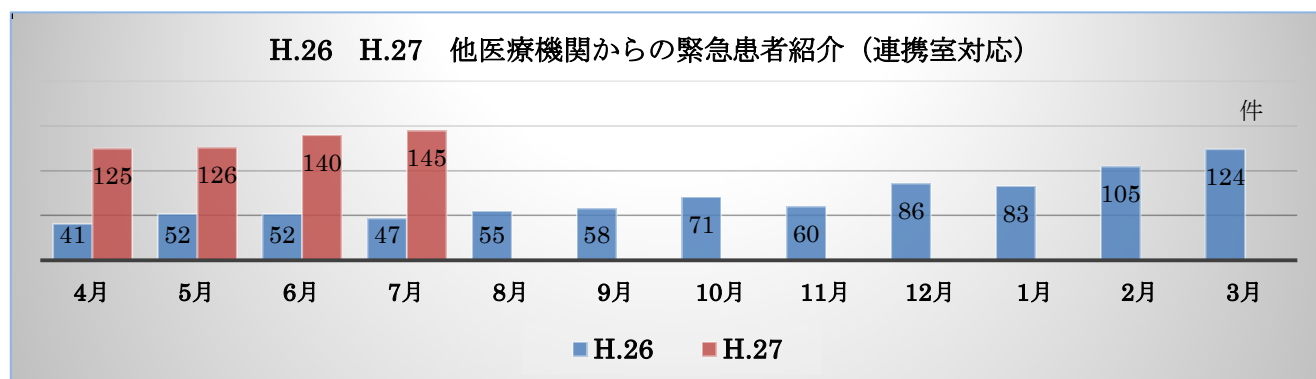
昨年に引き続き、診療所の先生方からたくさんの患者さんをご紹介していただいております。また、病状の落ち着いた患者さんを逆紹介し、診療所の先生方にたくさんの患者さんを診て頂いております。紹介率・逆紹介率はともに70%を越えるようになりました。これからもより良い連携をとっていきたいと思います。

	初診数		紹介数		紹介率		逆紹介数		逆紹介率	
	H26年度	H27年度	H26年度	H27年度	H26年度	H27年度	H26年度	H27年度	H26年度	H27年度
4月	1,015	1,043	562	759	55.4	72.8	638	814	62.9	78.0
5月	1,079	1,071	664	720	61.5	67.2	738	761	68.4	71.1
6月	1,080	1,374	707	909	65.5	66.2	744	938	68.9	68.3
7月	1,169	1,229	796	960	68.1	78.1	757	939	64.8	76.4
8月	1,119		708		63.3		676		60.4	
9月	1,151		767		66.6		650		56.5	
10月	1,208		865		71.6		823		68.1	
11月	1,019		723		71.0		699		68.6	
12月	1,119		853		76.2		872		77.9	
1月	1,142		811		71.0		770		67.4	
2月	1,114		803		72.1		771		69.2	
3月	1,113		823		73.9		844		75.8	
累計	13,328		9,082		68.1	71.0	8,982		67.4	73.2



○ 他医療機関からの緊急患者紹介について

診療所等からの電話による緊急患者紹介について、一括して医療連携室で対応しています。数多くの医療機関より受けており、当院のあらゆる診療科につないでいます。今後も、緊急で患者さんを当院にご紹介されるときは、**医療連携室**にお電話ください。 **(TEL：0285-21-3849)**



紹介患者さんの受診予約について

当院は現在、内科・神経内科・循環器内科については、紹介患者さんの予約を受け賜っております。また、もの忘れ外来（毎週水曜日午前）についても予約を受け賜っております。是非医療連携室の予約専用ダイヤルにお電話ください。

予約専用電話：0285-21-3871

医療連携室（受付時間 平日 8:30 ~ 17:15）

- ◇ 緊急時の患者紹介
- ◇ 連携医療機関からの検査予約（胃カメラ・腹部エコー・心エコー）
- ◇ 入院患者の転入院相談

TEL 0285-21-3849

FAX 0285-21-3896

メール renkei@hospital.oyama.tochigi.jp

※メールでも受付しております。



➤ 紹介患者の受診予約

（内科・神経内科・循環器内科・もの忘れ外来）

予約専用 TEL 0285-21-3871